

第2回 県立高等学校改革懇談会 『田島・南会津』

日時：令和元年12月5日（木） 13:00～14:30
場所：南会津高等学校 会議室

福島県教育委員会

本日の進め方

1	田島・南会津統合校の方向性について
2	第1回懇談会でいただいた御意見について
3	今後の予定について

1

田島・南会津統合校の方向性について

田島高校

○普通科(定員80名：2学級)
進学48% 就職52%

現中学2年生 → 高校3年生
現中学1年生 → 高校2年生
現小学6年生 → 高校1年生
(統合校の最初の入学生)

南会津高校

○普通科(定員70名：2学級)
進学90% 就職10%

2019(令和元)年度 教育方針・教育目標・
校名・教育課程・魅力化・
特色化について検討
2021(令和3)年度 校名決定

2023(令和5)年4月開校予定
田島・南会津統合高等学校(仮)

3学級規模(定員120名) 総合学科 場所：田島高校

地域をフィールドとした
探究的な学びの導入

総合学科の特色を
生かした学び

地域の良さを
国内外に発信

主体的・対話的で
深い学びの実現

地域企業における
就業体験

インクルーシブ教育
システム※の実現

※ 共生社会へ向けた、障がいの
ある者ない者が共に学ぶ仕組み

2

第1回懇談会でいただいた御意見について

① 統合には賛成できない

- 計画の公表と説明会・懇談会の開催の順序が逆である。
- 現状把握が不十分だ。
- 統合の先延ばしを検討してほしい。

② 通学手段について

- 通学手段の確保が重要である。
- 寄宿舍・寮ができないか。

③ 在学中に統合を迎えた生徒について

- カリキュラムはどのようなものになるか。
- 学ぶ場所はどこか。

④ 新たな学校づくり

- 総合学科とはどのような特色があるのか。
- 地域資源を活用してはどうか。
- 地元貢献する人材育成（農林業に関する人材育成）が重要である。

学校教育審議会の動き

※ 有識者19名で構成

- 平成28年 5月 社会の変化に対応した今後の県立高等学校の在り方について諮問
- 平成28年 7月～ 学校訪問（都市部の高校、周辺部の高校）
- 平成28年 12月～ 中間まとめ公表（県内7地区での※教育公聴会）
- 平成29年 6月 県教育委員会へ答申

※ 教育公聴会メンバー：各地区の中学生、高校生、
小中学校のPTA会長および高等学校評議委員

県立高等学校改革基本計画 素案公表 平成29年11月

県民の皆様からの意見聴取

- 平成29年11月～平成30年2月 パブリックコメント（期間を延長して実施）
- 平成30年 1月 県内7地区での※教育公聴会

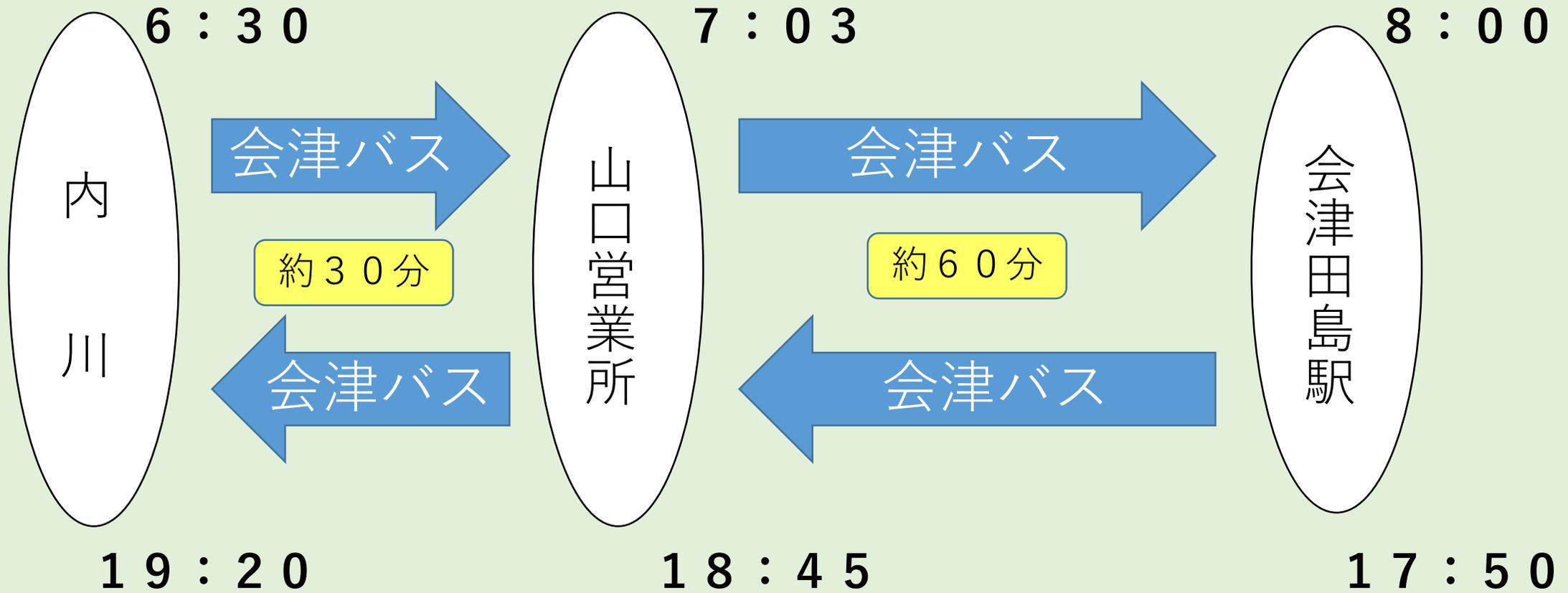
県立高等学校改革基本計画の策定 平成30年5月

- 県立高等学校改革前期実施計画（2019年度～2023年度）5年間 （平成31年2月公表）
- 県立高等学校改革後期実施計画（2024年度～2028年度）5年間

○ 現状、利用できる交通手段

会津バス

内川発 6:30 ~ 会津田島駅着 8:00
会津田島駅 17:50 ~ 内川 19:20



田島・南会津統合校(仮称) 開校年度(2023年度)のイメージ

統合校の名称で卒業

田島高校の
カリキュラム

3年生
(2021年 田島高校に入学)

現中学2年生

3年生
(2021年 南会津高校に入学)

2年生
(2022年 田島高校に入学)

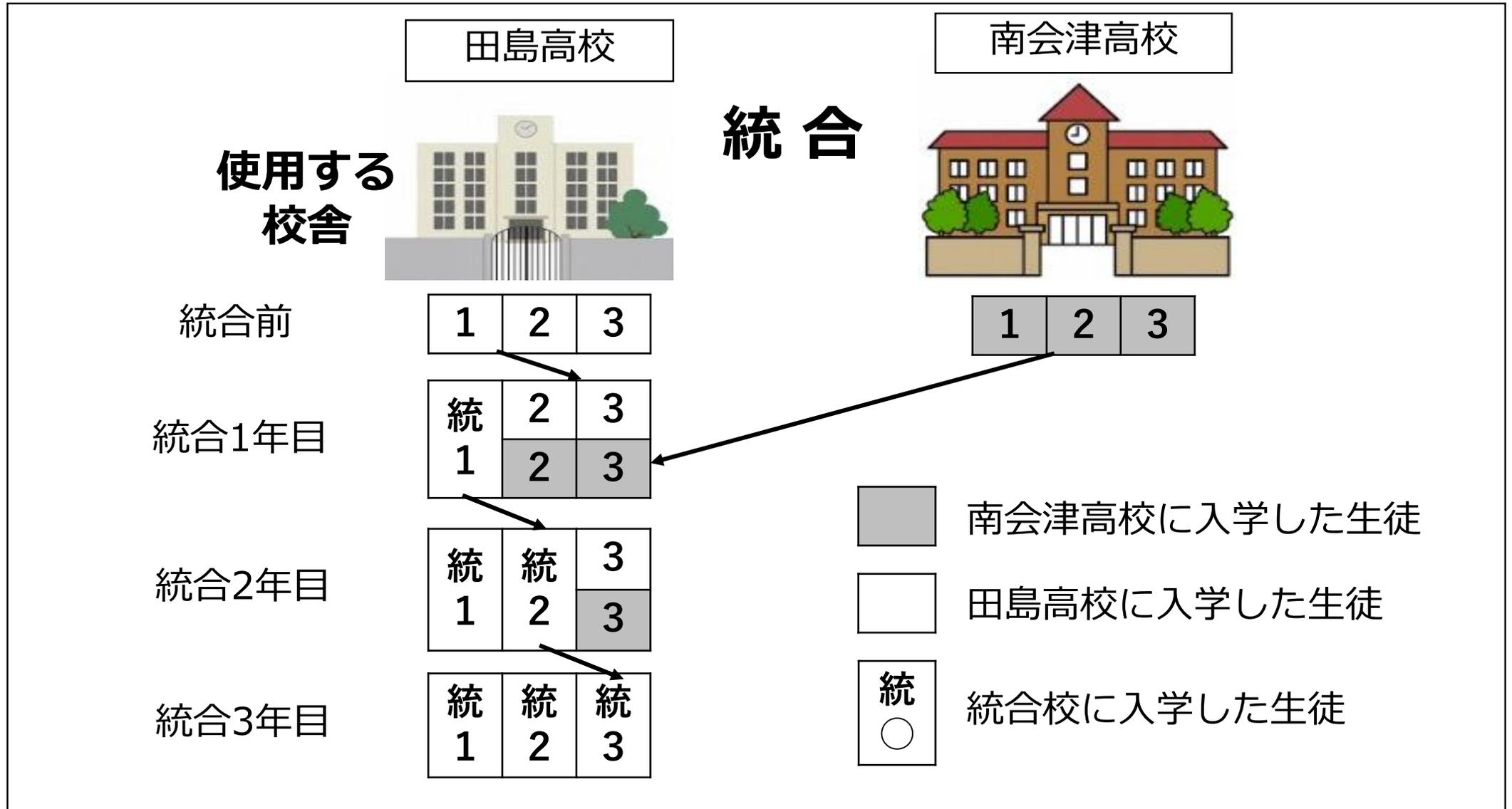
現中学1年生

2年生
(2022年 南会津高校に入学)

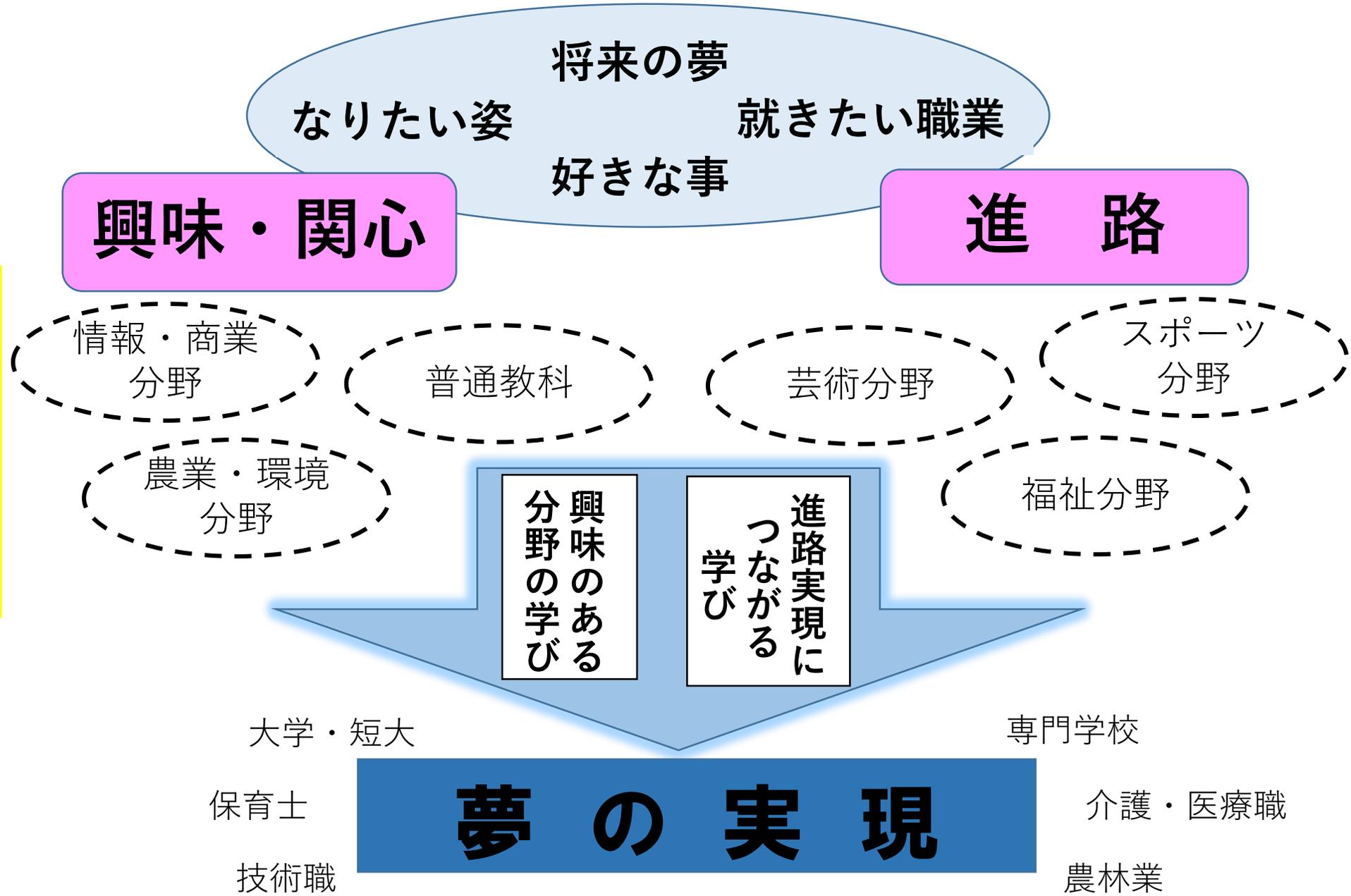
1年生(2023年に入学)
新しいカリキュラム

南会津高校の
カリキュラム

統合初年度から、田島高校の校舎を利用

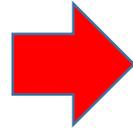


総合学科
(多様な選択科目群)



総合学科のメリット

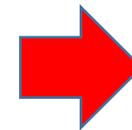
普通科よりも多くの
教員を配置できる



生徒の幅広い学習ニーズに対応した
選択科目の開設

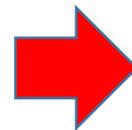
習熟度別授業など少人数での授業展開

学びの分野ごとに「系列」という科目の
グループが設定され、その中から体系的
に受講する科目を選ぶ



それぞれの学びの
分野の深化

普通科に比べて、
多様な選択科目の中から、
「興味・関心」と「進路」
をつないだ自由な選択



自分の進路希望に応じた時間割

クラスと系列のイメージ

共通科目

各クラスごと
全員

1組の
生徒

2組の
生徒

3組の
生徒

選択科目

文理探究

アグリ環境探究

ビジネス探究

教養探究

田島・南会津統合校の系列の例

※ 名称はすべて仮称

文理探究

四年制大学や短期大学への進学希望者向けの系列

アグリ環境探究

農業や環境に関する知識およびその技術の習得希望者向けの系列

ビジネス情報探究

経済の仕組みや商業分野に関する知識、情報分野に関する技術の習得希望者向けの系列

教養探究

公務員や民間企業等への就職、看護・福祉系専門学校進学希望者向けの系列

進学を目指す系列：文理探究（仮称）

四年制大学や短大への進学希望者向けの系列

- ・ 国公立大学合格などに特化した丁寧な進路指導・学習指導を継承する。
- ・ 一般入試はもちろん、AO入試、推薦入試など、多様な入試形態に対応できる力を育成する。

農業に関する系列：アグリ環境探究（仮称）

農業や環境に関する知識およびその技術の 習得希望者向けの系列

- ・ 多彩な実習による即戦力となる人材の育成。
- ・ GAP認証取得を目指す学びの展開。
- ・ 地域との連携をとおして、今後の農業が抱える課題等を考察するカリキュラムの設定。
- ・ 商業系科目とのつながりによる農業の新たなビジネス形態の探究。
- ・ 福祉との連携。

商業に関する系列：ビジネス情報探究（仮称）

経済の仕組みや商業分野に関する知識、情報
分野に関する技術の習得希望者向けの系列

- ・ 商業、情報に関する各種検定試験での資格取得を目指す。
- ・ 地域や地元企業との連携をとおして、地域の経済振興等、様々な課題解決を目指すカリキュラムの設定。
- ・ 上級学校への進学から就職まで、幅広いニーズに対応。

教養全般に関する系列：教養探究（仮称）

公務員や民間企業等への就職、看護・福祉系 専門学校進学希望者向けの系列

- ・ 公務員試験合格を目指す生徒に対応するカリキュラムの設定。
- ・ 地域の医療・福祉関係機関との連携による講義や実習をとおした『医療・福祉の心』の醸成。
- ・ インクルーシブ教育システムを取り入れた授業の実践。

インクルーシブ教育システム

共生社会に向けて一人一人に
応じた指導や支援を行うこと
に加え、障がいのある者と
障がいのない者が可能な限り
共に学ぶ

南会津町に新設される 特別支援学校との連携



- ・ 共同授業や総合的な探究の時間の共同活動
- ・ 生徒会活動・各種学校行事の共同開催

県内に先駆けて
実践している、
勿来高校と
いわき支援学校
くぼた校との連携を
参考

農業分野と
福祉分野の連携



農福連携

障がい者の農業分野での活躍を
通じて、自信や生きがいを創出し
社会参画を促す取組

今後の予定について

令和2年1月～2月 第2回教育内容検討委員会

4月～5月 第3回県立高等学校改革懇談会

⋮

以降、必要に応じて開催